



山ノ内町立

山ノ内中学校 学校だより

令和7年11月10日



「人間が一番うれしいことはなんだろう？」校長講話

後期人権同和教育月間によせて◆◆◆

最近、めっきり寒くなってきましたが、体調はどうですか。食事、睡眠、適度な運動をして体調管理しましょう。さて、11月は後期人権同和教育月間「勇気を高める月間」です。今日は、人権についてみんなで考えたいと思います。

まずは、この写真をみてください。この方は誰でしょう？そうです、アンパンマンの作者のやなせたかしさんです。9月までNHKでも「あんぱん」が放送されていました。やなせさんは、自分自身の体験から私たちの心に響く言葉をたくさん残しています。その中の一つを紹介します。

（スクリーン画像：やなせたかしさんの言葉）

“バイキンが食品の敵ではあるけれど、アンパンをつくるパンだって菌がないとつukれない。助けられている面もあるのです。つまり、パンとバイキンは、敵だけれど味方、味方だけ敵という共生関係にあるわけだ。これは、われわれ人間にも言える。バイキンが絶滅すればいいのかというと、実はダメなのだ。人間も生きられなくなる。

“人間が一番うれしいことはなんだろう？ 長い間、ぼくは考えてきた。そして結局、人が一番うれしいのは、人をよろこばせることだということがわかりました。実に単純なことです。人は人を喜ばせることが一番うれしい” パンとバイキンは共生関係にあって、バイキンが絶滅してはダメだと言っています。私はこの言葉から、人が生きる上で自分にとって都合の悪い人や物事を排除してはいけなくて、共に生きていくことが大事だと気づかされました。そして、相手のダメなところやイヤなところを指摘するのではなくて、相手が喜ぶことを考えて行動することが大事なんだと、やなせさんは教えてくれています。人を喜ばせるということは、相手を思いやることでもあります。自分がよかれと思ってやったことでも、相手にとっては迷惑で喜んでくれないこともあります。

さて、皆さんが「幸せだなあ」と感じる時はどんな時でしょうか。私は、5月に鼻の手術をするために1週間入院しました。人生で初めてのことでした。この入院を通じて感じたことがあります。1つ目は、健康で穏やかな日々のありがたさです。入院中は体を休めることはできましたが、毎日自分の家から学校に通えることが当たり前ではないんなあと感じました。2つ目は、幸せには2種類あるんだなあということです。一つは

11月は、

後期人権同和教育月間 「勇気を高める月間」

■やなせたかしさんのことば

- ・バイキンは食品の敵ではあるけれど、アンパンをつくるパンだって菌がないとつukれない。助けられている面もあるのです。
- ・つまり、敵だけれど味方、味方だけれど敵。善と悪とはいって、戦いながら共生しているということです。

■やなせたかしさんのことば

- ・これは、われわれ人間にも言える。バイキンが絶滅すればいいのかというと、実はダメなのだ。
- ・人間も生きられなくなる。

私が感じたこと

人が生きる上で、自分にとって都合の悪い人や物事を排除してはいけなくて、共に生きていくことが大事だと気づかされました。

- ・相手のダメなところやイヤなところを指摘するのではなくて、相手が喜ぶことを考えて行動することが大事
- ・人を喜ばせるということは、相手を思いやること

2つ目は、幸せには2種類ある。

①「自分に与えてもらう幸せ」

- ・例えば、家族で過ごす時間。
- ・美味しいものを食べた時。
- ・愛犬との時間。
- ・自分が育てている観葉植物が生長したり、花を咲かせたりした時。

